

交通安全  
青少年愛護

宣言都市

# かつやま

市 広 報

発行人 城井勝山市長 山内 謙  
編集人 勝山市役所 秘書 室



## 児童小遊園地が完成 竜谷など七か所で……

児童小遊園地が、新しく野向町野向谷と市内七か所に増設されました。これは子供たちによい遊び場をという青少年の健全な育成を願って、社会福祉協議会や、市・県・地元などがお金を出して作ったもので、さる昭和二十五年から毎年増設され、市内にはこれで大小三十四か所の遊園地が出来ました。

こんど出来たのは▽野向町野向谷、聖丸▽鹿谷町伊田田村、矢戸▽北谷町二谷、河合▽北郷町東野の七か所で、いずれもお寺

や神社の境内にブランコ、鉄線付スベリ台、女用ブランコが備えられています。

この経費は原と市費と、田田の、地三二万円の合計八万円で、では今後も増設を予定しています。

遊園地では、夕方くらくなるまで無心に遊んでくれる子供たちの声があふかり、野良猫のおかあさんたちも、子供たちの姿にこれでもかきもなくなりそと安心。

## 市長に手紙を出す月間

第2回「市長に手紙を出す月間」をつぎの要領で行なっています。

この月間は、市民の皆さんのご意見やご要望を市政に反映させ、市民のための市政をめざして実施するもので、はや多くの人からたくさんのお手紙をいただいております。

あとわずかの期間ですがこの機会に、市政に対するご意見とご要望を、ハガキか封書で市長へ直接お寄せください。いただいたお手

紙のなかで、回答を求められている内容については、全部ご返事をさしあげます。

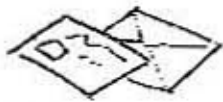
とくに秘密を希望のお手紙は、かたくおまもりします。

◆期 間 11月1日から30日まで

◆送り先 市役所 勝山市長 山内謙

◆お手紙の末尾にあなたのおところ、お名前、年令、職業をお書きください。(とく名でも結構です)

おたよりを



# 教育功労者を表彰

## 松村氏ら73人 7団体

市教育委員会は文化の日の十二月三日午前十時から教育功労者の表彰式を行ない、保健体育、学校教育などの分野で活躍した七団体、三十七人を表彰しました。

式には山内市長、四谷市会議員ら約百人が参列、式辞、あいさつに続いて表彰教育委員長から表彰状が授けられました。このあと市長らから祝辞があり、受賞者を代表して市民の体位向上に努めた松村寛彦氏が謝辞を述べました。

受表彰者は次のとおりです。

- ◆保健体育賞  
松村寛彦(70) 医師(川町二)
- ◆学校教育賞  
沢田治衛(55) 北中学校長(橋崎)

### ◆学校教育奨励賞

- 十福 信次(38) 勝中教諭(本町二、千葉寮子(28) 勝中教諭(北西側、角元敦子(37) 勝中教諭(昭和町一、長谷川義孝(40) 北中教諭(北山、竹内順忠(南小6年)、勝中プラスチック部

### ◆保健体育奨励賞

- 勝山中学校Ⅱ(2年) 多田正一、宮城常夫、田中利栄、矢野孝子代、夏崎晴夫、(3年) 斎藤寿一、和田隆行、中村雅彦、大石博弘治、安岡晴夫、廣倉隆、島田真澄、本田則男、竹田友子、島田昌代、田島百合、美濃橋見子、勝中男子バレー部、勝中男子卓球部、勝中女子卓球部、勝中女子バドミントン部

### ◆今日の幸亡母に…◆



## 宇野さん叙勲に一句

秋の生半片叙勲に、長く地方自治に貢献された元市長の宇野さん(78才)に本町二丁目が母の左形を授けました。

宇野さんは大正十四年勝山町選出以来町長二回、合併後市議一回をこつとめたほか町政委員、区長、商工会議所議員も歴任の

れるなど、昭和の勝山町、市政史とともに歩み、大きな功績を残されました。

また同氏編集の「勝山郷土通信」は勝山を知られて参らす郷土出身者と勝山を結ぶ心のかけ橋として大きな役割りを果たしています。

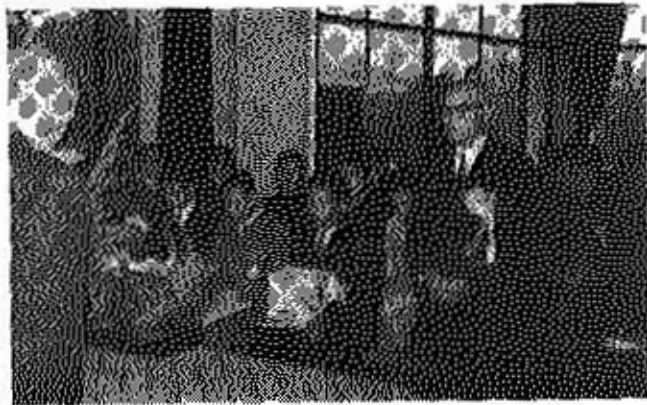
宇野さんは叙勲を賜に、その感激を次の俳句によんで寄せられました。

(早光旭日叙勲大等の叙勲に答へし)

今日の幸に叙に告げたし紅葉  
うつり雲の朝の晴れ衣に身をこつみ

絶海

中部中学校Ⅰ(2年) 岡部秀和、水上正二、(3年) 立野勝治、清水修、梅田誠人、山内光孝、広げい子、(卒) 平沢はるみ、北川新太郎、中村純一、前田武志、平



吉春、水谷まり子、中部中スキー部、中部中男子バドミントン部  
平泉中学校Ⅱ(3年) はきよみ

## 市長と話しあう

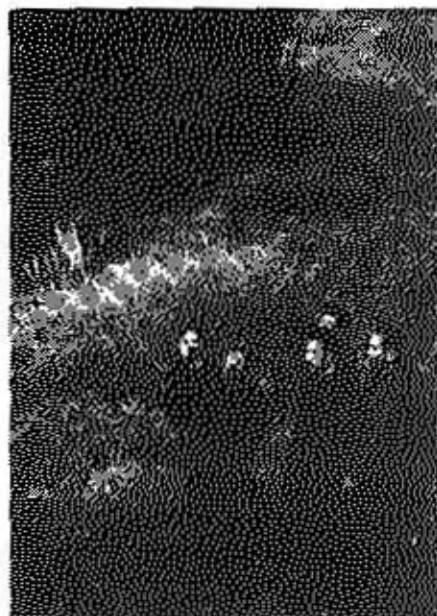
### 市政座談会はじまる

広く市民から市政への要望や意見、苦情などを市長と直接つきあわせ話し合う市政座談会は、毎年各公民館毎に実施して来ましたが、今年はその併行して、商店の方や労働、工場経営者などの話し合いを二十日のか実施します。

## 原が雁

### 将来の発展を確約 猪谷氏のスキー場カルテ

観光勝地では、さる十日スキー指導研究家の猪谷六合雄さん(77)川猪谷千春選手父子と、JWパラレルスキー学校長、渡辺敏子さんを招き、雁が原スキー場の現状と将来性などの診断を受けました。



同スキー場は、交通の便がよいので、シーズン中は連日スキー客が殺到、初心者向けの第一ゲレンデは家裏連なるといってばいになり、すべる場所もない現状。しかし第二、第三ゲレンデは中級、上級向けのスロープが多いためスキー客は比較的閑散なので、第一ゲレンデの客を第二、第三ゲレンデへどうして運ぶかが大きな課題となっていました。

猪谷さんらは、ゲレンデはじめ市野が原などもみて、雁が原は起伏に富んだすばらしいスキー場だ。しかしリフトで上へあがった場合初心者はスムーズにおりて来られない。このため整地して初心者が安心してすべりおられるよう改修すべきで、駐車場を早く建てるように、各関係者に改修のポイントを助言しました。

### 猪谷、工場経営者関係

十二月二十一日午後一時半から、市役所各商店経営者関係

十二月二十二日午後一時半から市民会館で、教育・福祉団体関係者

十二月二十七日午後七時半から市役所で、労働組合関係者、一般商店従業員

十二月二十八日午後一時半から、農業センターで、農・林業関係者

各公民館ごとの座談会も十二月十七日実施する予定です。  
市民のみをききながらの座談会に一度は顔をお見せくださるようお待たせしています。

◆十二月二十一日午後七時半から、市民会



# 交通少年団が発足

## 事故のない町をめざし

「ボクたちで交通事故のない町づくり」と荒土町に県下初の交通少年団が結成されました。

荒土交通少年団の結成式はさる十月三十日山内市長、長山警察署長はじめ児童ら六十人が出席して行なわれ、来賓から祝辞をうけたあと、少年団を代表して、広田智子さん(荒土小六年)がの仲間の中から交通事故が出ないように努めますの小学生の交通指導をしますと、力強く宣誓しました。

同少年団は、荒土小の五・六年生二十五人で編成され、今後は県団下校の指導や交通安全の話し合いなどで、事故防止のため活動に活動を繰り広げます。

なお同少年団にたいし、ロータリークラブから腕章と、みどりといのしま地(黄色)で荒土小の校章を授けぬいた団旗が贈られ



指導訓練中の交通少年団

ました。

# お互いに人権を守ろう

12月4日から

## 人権週間

十二月四日から十日までは「人権週間」です。今から十九年前の十二月十日国際連合総会で「世界人権宣言」が定められたのを記念して人権を大切にす週間です。福井地方事務局、県人権擁護委員連合会や市では次の事項を掲げます。

- ◎この機会にもう一度人権を侵したり、侵されたりすることのないようお互いに人権を尊重しましょう。
- ◎生命、身体の価値を反省し、尊重に努めましょう。
- ◎自分の権利を主張すると共に他人の権利も尊重し尊重しましょう。
- ◎人権を侵害されたり心配ごとの相談は大野法務局か人権擁護委員にしましょう。
- ◎生活困難のため、裁判を受けることができません。

### 明治百年 勝山街道

(6)

●小舟渡橋 勝山街道往來の要所は古河・大野の郡境、九郎堀川を越える小舟渡である。数百年來の

渡船の不便を斷根に改めたいと、渡守地元の森川村、保田・清水・藤等各村の有志六名らが発起したのは明治十五年、翌年京の許可があり、柴田勝家の子になつ

た北陸道の名橋杉田船橋が木橋となり、船をつなぎとめた不用の古鉄橋を幸いと借り受けて建設、船数二十隻、長さ六十間、渡橋費をもちて維持管理した。無費

## 渡船賃は一人五文

渡船の不便を断根に改めたいと、森小尾には高橋たがラス板を積架はめこんだが、並代未通と話題をさらった。同三十五年四月落成となり、鉄橋も新調、乾除治(内妙

全長)が保安係に依頼された。出水には銀を切つて通船する船橋に代り木橋建設の件が、同四十年県会で議決されたもの。改築のため流れ、宿願の現橋を見たのは大正十年、現在の曲流直線橋橋で、板橋は同十二年である。

明治六年の船賃は一人五文、馬二匹口村人も十五文、荷持人八文。一日平均八二十五人、馬九ひき、荷持人二十四人。

## 明治百年勝山の写真や一あい

来年は明治百年にあたり、市広報でも新年号に明治のころの勝山の姿を特集します。次のような写真を所持の方はぜひお貸し願います。お借りした写真は複写していただくようお願いいたします。市広報でも新年号に明治のころの勝山の姿を特集します。次のような写真を所持の方はぜひお貸し願います。お借りした写真は複写していただくようお願いいたします。

## 一口医学

### むち打ち症

交通戦争から生まれる現代病一むち打ち症の患者が急増しています。この病気は実際に経験した人でないとその苦痛はわからないと言われています。自動車の衝突、とりわけ追突された場合に多いこの病気の症状は衝撃を受けた直後にまず脳しんとうをおこすのが普通です。そのほか、けいれんや関節組織を受けた障害程度によつて色々な形で症状が現われます。主なものは▽頸の骨のねん挫▽頸状経根症状▽自律神経失調症状▽脊髄損傷症神などです。

これらの症状にはいくつかの特色があり受傷直後には自覚的症狀が少なく半日ないし一日後、時にはもつと遅れて障害の出でくる場合が多い。また患者の50%以上に後頭部、のど、肩腕などの痛みやしびれを現わしこれらに加わつて目まい、耳鳴り、多汗、視力障害の症状がみられます。この治療としては何をあいても局所の安静をはかることであり、これは入院させて行なうのが原則です。しかし何週間も安静第一にしておくと、こんどはその部分の筋肉が萎縮して運動に不自由をきたしますので必ず医師の正しい治療を受けましょう。

## 市バレーボール大会

三日に合同体育館で

- みんな健康な体をつくり、スポーツを楽しもうと市内の区単位、大人制バレーボール大会が次のとおり開催されます。三日は市内あけて大会に参加してください。
- ◇日時 十二月三日午前八時
- ◇会場 合同体育館
- ◇チーム編成 市内各公民館下より区単位三チーム
- ◇選手 年代別男女各六名
- ◇主催 市、市教委
- ◇後援 市、体協

## 12月の心配ごと相談

- 12月の心配ごと相談は次の水曜日です。お気軽にご利用ください。
- ◇ 12月6・13・20・27日、午前10時～午後3時。市福祉事務所

# 冬の火災予防運動

## 器具の整備はまめに

### 原因の大半は暖房器具

これからは火災シーズン。暖房器具を利用することが多くなり、一瞬の不注から大きな火災や焼死事故を招きがちです。そのためにもいつもストーブ、こたつなどの点検と手入れをおこなわないと、また次の事項は必ず守るよう心がけましょう。

#### ▲石油ストーブ

一、器具のガスや油をこぼす

二、給油の際は必ず火を消す

三、点火中はそばを離れない

四、せまい場所、カーテンのそばがった所、日の照るあたりに、おかない

五、万一にそなえて消火器の準備

▲電気こたつ

## 善意銀行

善意銀行へ十一月五日までに預託された方は次のとおりです。

#### ◇金銭口

- 松山月美(細野口) 一千元、村中政子(旭町) 一千元、花柳一(津田とめを)、藤岡勲公(高須給子) (本町) 一千元、一婦人(毛屋) 一千元、山岸代子(江右) 一千元、北越中学校3年4組(荒上町) 一千元、松村誠(栄町) 一千元、北中三年(平井美和子、木下きくえ) (北郷町) 一千元



- 一、コードのいたみや傷ほりがないかしらべる
- 二、サーモスタットやヒューズの部分は勝手に取りかえず専門店で

#### ▲やぐらこたつ

一、火を入れない

二、洗濯ものはほさない、またよごれなどが火に落ちないように

#### 石油ストーブ

一、器具にス、がつまっていると、火事の原因となるからまめにとる

二、掃除のしにくいところや場所にはすなわ

#### ガス器具

一、こんろやゴムのヒビ割れをよく点検する

二、ボンベは風や雨や日光のあたらない、屋外で安定のよい所へ

## 国体課と商工観光課の場所異動

### 場所異動

市の国体課と商工観光課の庁舎内の場所が入れかわりました。これは来年の福井県体に備えて設備の強化をはかるために今までの教育委員会事務局に所属していた国体課を市長官邸に移管し、実行委員会事務局と多目的校舎の隣に、事務局を移したものです。従って商工観光課が消防庁舎、隣の国体課の事務室へ入り、場所が入れかわったわけですが。

## 北部土地画整理事業関係者の協力を

昨年から進められていた北部土地画整理事業は、仮換地指定通知と平行して、本格的な街路工事に着手しますので、関係者の方はご協力をお願いします。

仮換地指定通知(道路や公園保留地等のため現在使用中の土地に代って使用できるように指定された土地の通知)を出すために審議会や関係者の意見を聞かなければなりません。このため日数を要して事業が遅れることがあるので、同通知のしごとを進めながら工事に着手するという運びになったものです。

希望にみちた新春を喜びあう新年祝賀の市民年賀交歓会を、次のとおり開きます。

◇ 日 期 昭和四十三年一月一日

◇ 時 間 午前十一時から

◇ 会 場 市民会館

◇ 会 費 三百円

◇ 申し込み期日 十二月二十五日まで

市営住宅の申し込みは十一月三十日まで

市では新しく旭町と高島地帯に市営住宅第十号と第十号が建設されていますが、これらの住宅入居応募者を募集しています。申し込み切りは十一月三十日です。くわしいお問い合せや申し込みは福祉事務所まで。

## 「家庭の日」

### 12月の推進テーマ

- 一年をかえりみ
- しあわせな家庭を
- よるこび
- たすけあい運動に
- 協力しよう

勝山市青少年愛護センター

## 早めに出そう

### 贈答用小包と年賀状

これから年末にかけて、贈答用小包の出回るシーズンです。包装はしつかりと、あて名をハッキリ書いた荷札を二枚以上つけ、おせきとも十二月十五日までにしつかりださう。年賀状の受け付けは十二月十五日からです。何通かを兼ねて出すときは「年賀」と朱書きした紙を貼ってください。年末ぎりぎり二度に近ざると、郵便局の

仕事が増え、元日に配達されなくなることもあり、おせきとも十二月十二日までに出していただき。

## 官公庁への苦情は

### 行政相談員へ

国や県・市などの官公庁に対して苦情のある方や、困っている人はありませんか。こんな人は行政相談員に気軽に話してください。市の行政相談員は野辺さきん、本町二丁目です。

## 郵便貯金で万国博へ

郵便局では、二年後に迫った日本万国博の開催に備え、見学旅行の世話をします。旅行コースもいろいろ選べ、それに応じた資金の積立計画を用意しております。とくに町内や職場の旅行グループの方々におすすめします。(勝山郵便局)

## 課ダイヤル20万回



「課ダイヤル20万回」これは北越3県で1日におこるダイヤル回数の回数です。1年間には7300万回というわけです。

東京都では1日 585万回、1年間に約22億回ということですが。

この膨大なロス、相手の電話が話し中の場合

かける側が、無意識のうちにおこなすかけ直しと中断の場合が主な原因です。

電話をかける場合、次のことに気をつければお互いにかかり易い電話となつて、負い時間を有効にしかも気持ちよくお仕事をできます。

- △電話番号をよく確かめて確実にダイヤルを
- △話し中はあせらず待とう
- △2、3分
- △30秒はきらずに待つのがエチケット
- △ダイヤルは無理に戻すと間違える
- △ダイヤル市外通話には無音時間があります
- △受話器はきちんとかけましょう